尼崎市 Amagasaki City

令和３年 10 月 14 日	
所　属	文化振興担当
所属長	松長昌男
電　話	06－6489－6385

令和３年度「尼崎市民芸術賞」被表彰者の決定について

１　趣旨

この表彰は、芸術性の高い優秀な作品等を創作し、全国規模の活動を展開している方へ贈られます。市民の芸術文化創造への意欲を喚起し、本市の芸術文化の振興を図ることを目的としています。このたび、つぎのとおり被表彰者が決定し、表彰式を実施致します。つきましては、是非ご取材いただきますよう、お願い申し上げます。

２　被表彰者と活動分野

和田　桐山（正明）（わだ　とうざん（まさあき））　美術（陶芸）

３　受賞者のご功績

別紙１のとおり

４　被表彰者略歴

別紙２のとおり

５　表彰式について

⑴日時

令和３年 11 月１日（月）　午後１時 30 分から

⑵場所

市役所本庁舎　特別会議室（北館２階）

⑶出席者（予定）

被表彰者、市長、副市長、議長

⑷新型コロナウイルス感染拡大防止対策

会場内では座席間隔、記念撮影時の人同士の間隔を十分に取り、ソーシャルディスタンスを保つと共に、式中はマスクの着用を前提とし、記念撮影のみマスクを外して執り行う。

以　上

ご 功 績

尼 崎 市 民 芸 術 賞

和田（わだ） 桐山（とうざん） (正明（まさあき）)

　尼崎市出身の陶芸家で、明治から続く琴浦（ことうら）窯（がま）（尼崎市東桜木町）の四代目である。截金（きりかね）を焼き物に応用する技法を確立し、その卓越した技術により、「桐山（とうざん）」に代々受け継がれる絵付（えつけ）と極細の金箔を組み合わせ、独自の作風を切り拓（ひら）いた。

　地域に根ざした展覧会・茶会等をはじめとするさまざまな活動により、本市と国内外の都市との文化交流に深く携わっている。

　これらの活動を通して、本市の芸術文化の振興に多大なる貢献をされている。

略 歴

和田　桐山（正明）（わだ　とうざん（まさあき））
分野　:美術（陶芸）

【経歴】

1947 年　兵庫県尼崎市生まれ
1972 年　大阪工業大学工学部電気工学科卒業
1996 年　四代桐山襲名
　　　　大阪、東京、広島、九州他にて襲名展開催
　　　　フランス　パリにて桐山・泰明父子展開催
2008 年　尼信会館にて桐山歴代展を開催
　　　　尼崎寺町にて日仏造形フェスティバル美術展を企画運営
2010 年、2017 年　東京日本橋三越にて個展開催
2012 年　尼崎寺町にて第 2 回　日仏造形フェスティバル美術展を企画運営
2015 年　南フランス トゥールーズにてジルサンス陶芸センター招待出品
2018 年　尼崎文化協会会長に就任
2019 年　孔雀置物雌雄一対を兵庫県立陶芸美術館に寄贈
　　　　（雄　初代桐山（正兒）作、 雌　四代桐山（正明）作）
　　　　尼崎城ゆかりの城シンポジウムにて茶会開催
2020 年　大阪髙島屋にて個展開催
　　　　郡上八幡城ゆかりの城シンポジウムにて茶会開催
　　　　芦屋滴翠美術館にて茶会及び作品展開催
　　　　大覚寺　岡本元興氏の唐招提寺官長就任を記念し、
　　　　黒釉応量器、白磁応量器※各 2 点を大覚寺及び唐招提寺に奉納

※ 応量器（おうりょうき）：修行僧が使用する個人の食器のこと。

【所属】

公益社団法人　日本工芸会
裏千家　百十会